

# わたしも 一筆

## 鶴田の農業をもっと盛り上げていきましょ

皆さんこんにちは。今年度みどりの会会長を務めさせていただいている釜沼和也です。当会は当初農業の担い手としての自覚を高め、農業技術・知識の習得を目的として35年前に創設され現在会員約30人で活動しています。最近はお親が当会に所属していた二世会員が増えてきました。活動としては野菜生産事業、町内優良園視察、ナイター学習会、町民文化祭での即売会、剪定会、県内県外研修、宿泊研修などを行っております。



△研修先の大阪クボタ堺製造所にて仲間たちと

今年度は、海外輸出用はキャビンなしが人気でした。大果大阪青果のある大阪中央卸売市場は大田市市場・築地に次ぎ卸売市場として日本3番目の規模を誇ります。視察時、上場しているリンゴの主流は長野・秋田・岩手産などの他県産で青森県産は「ジョ

ナ・紅玉などが主流でした。ふじは一部特別栽培（EM）されたものしか上場されていませんでした。最近秋田県産のレベルが上がってきているそうです。市況はひょう害のあった昨年産よりも安く、大変厳しい現状でした。青森県は県別の取扱額でもトップクラスであり、そのほとんどがリンゴという一種類の作目で占められるのは極めてまれであるということでした。

大阪梅田周辺では、大丸、阪神阪急百貨店を視察しました。市場と同じ県産サンふじはあまりなく、高級大玉リンゴのほとんどが長野・江刺産だったので残念でした。そのほか青森県のアンテナショップや大阪府立食とみどりの技術センター（農業試験場）、農産物直売所「あすかてくるで」を視察しました。



△会員が生産したリンゴを学校給食へ寄贈

最後にこれからもみどりの会は農業者としてのレベルアップ、町農業発展のために努力していきます。入会希望者は産業観光課またはお近くのみどりの会会員までお問い合わせください。みんなと一緒に勉強して、鶴田町の農業を盛り上げていきたいと思います。



かまやち かずや  
**釜沼和也**さん  
(鶴田町みどりの会 会長)

気さくで、いつも笑いが絶えず、周りの雰囲気をも明るくしてくれる釜沼さん。「農業は日ごろの勉強が大事！」と農業を前向きにとらえている姿勢に好感が持てます。新時代の農業者を代表して、今回「みどりの会」の紹介をお願いしました。

【広報つるた有料広告欄】

■問い合わせ先 総務課 まちづくり班 (内線

<p><b>基金訓練(基礎演習コース)受講生募集</b></p> <p>●雇用保険を受給していない方が優先の職業訓練で、一定の要件が合えば「訓練・生活支援給付金」が支給されます。</p>	
<p><b>鶴田アスパラ栽培科</b></p> <p>●定員10名 ●募集期間 22.2.15~22.3.12 ●選考日 22.3.13</p> <p>●訓練期間 22.4.3~22.7.31 ●選考結果通知 22.3.15</p> <p>●訓練内容 主にアスパラ栽培(一部りんご)に関する基礎知識及び実践(訓練総時間数417時間)</p> <p>●訓練場所 鶴田町大字妙堂崎字米山267-3 鶴田町立共栄文化センター第2ビジネスプレイン鶴田農園</p>	<p><b>鶴田りんご就農訓練科</b></p> <p>●定員10名 ●募集期間 22.2.15~22.4.10 ●選考日 22.4.15</p> <p>●訓練期間 22.5.10~22.11.9 ●選考結果通知 22.4.16</p> <p>●訓練内容 主にりんご栽培(一部アスパラ)に関する基礎知識及び実践(訓練総時間数272時間)</p> <p>●訓練場所 鶴田町大字妙堂崎字米山267-3 鶴田町立共栄文化センター第2ビジネスプレイン鶴田農園</p>
<p>【問合せ】 第2ビジネスプレイン(担当:佐藤) 電話0172-40-0239 FAX0172-40-0235</p>	